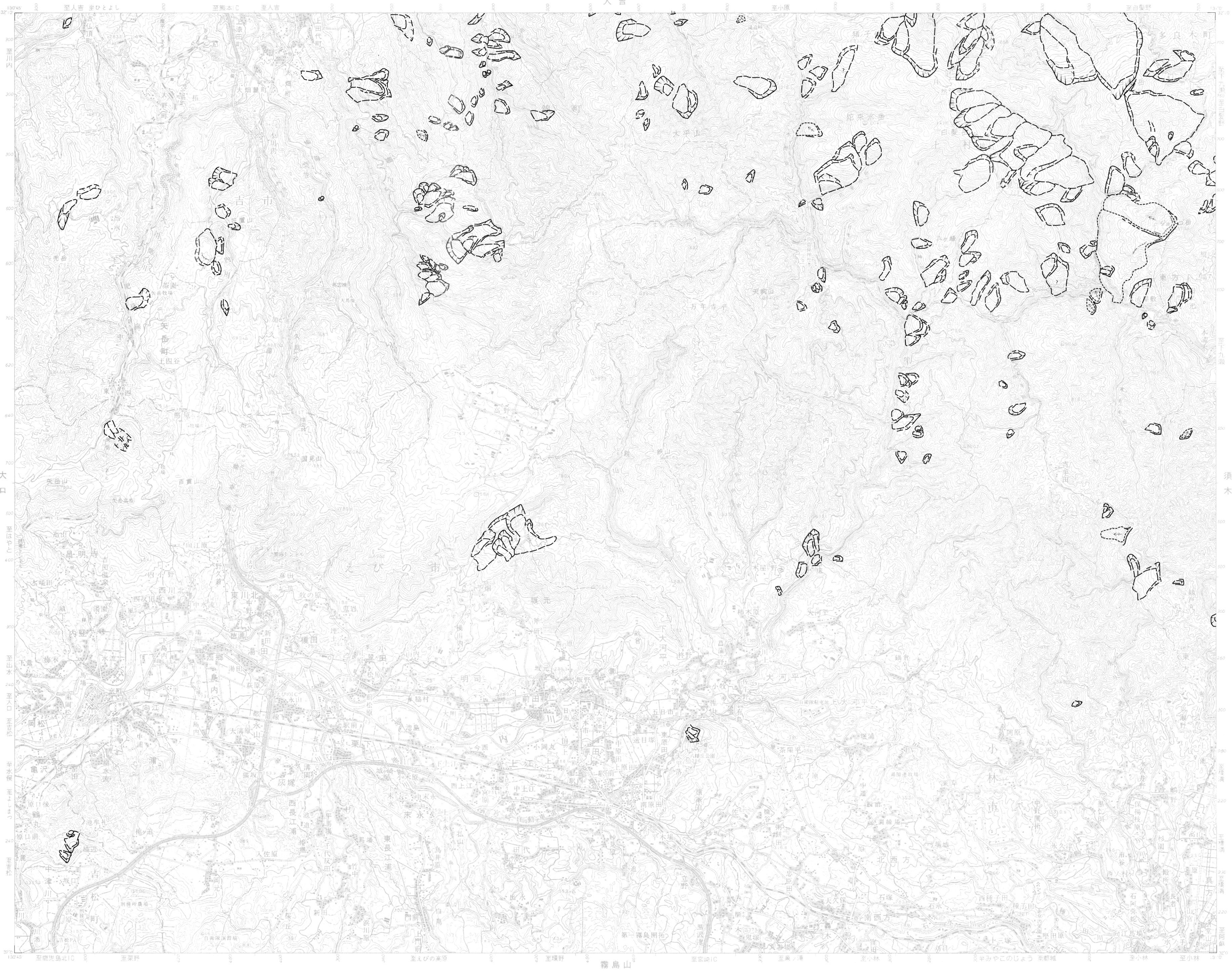




凡 例

輪郭構造
滑落崖と側方崖

新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖

部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖

冠頂が著しく開析された滑落崖

冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖

開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置

共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖

中・緩斜の流れ壁すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。

後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭ないし判定可能

後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難

滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している

ほかの移動体や堆積物におおわれた部分

斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲

斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

内部構造

二次・小滑落崖、崖線の解析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす

サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭

移動体内の小尾根

幅の広い溝状凹地、亀裂

幅の狭い溝状凹地、亀裂

移動方向等

すべり

クリープ（匍行）

流れ・押出し

落石など

前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向

元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

遡急線

活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）

地層面等および節理、断裂の走向・傾斜

雁行亀裂

線状窪地、小谷窪地、は谷の出口または谷底の傾斜方向

池

池

水のない窪地

水のない窪地

陥降地の前線

陥降地の前線

行政区画

47.16°N
47.24°N
139.45°E
139.50°E

索引図

佐 数	人 吉	村 所
(八 代)	(佐 園)	
大 口		須 木
栗 野	霧 島 山	野 尻
(佐 数 島)	(宮 崎 県)	(宮 崎 県)

()内は所属20万分1図の図名

熊本県

1.人吉市 2.球磨郡

宮崎県

3.えびの市 4.小林市 5.西諸方郡

鹿児島県

6.姶良郡

1:50,000 加 久 藤

1000m 0 1000 2000 3000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院 許可なく複製を禁ずる発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総複、第779号)」

防災科学技術研究所 National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention © 2008
防災科学技術研究所研究資料 第315号

調査者 清水文健・井口 隆・大八木規夫
by Fumitake SHIMIZU, Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI
LM-680

調製 北海道地図株式会社東京支店